

米原警察署協議会議事録

| | | |
|------|----|--|
| 開催日時 | | 令和4年3月8日(火) 午前10時～午後0時 |
| 開催場所 | | 米原警察署 4階会議室 |
| 出席者 | 委員 | 山崎完一会長、松田美穂子副会長、藤本敦子委員 川瀬秀樹委員 |
| | 警察 | 署長、次長兼警務課長兼警備課長、調査官兼留置管理課長 会計課長、生活安全課長、刑事課長、交通課長、警務係長 警備係長 |
| 議事概要 | | <p>1 会長挨拶</p> <p>会長から「今冬は大雪により、国道8号において大規模な交通停滞が起きる等、警察業務も多忙を極めたことと思われる。引き続き、感染症対策を徹底しながら、警察活動に尽力いただきたい。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>2 署長挨拶</p> <p>署長から「令和3年中の治安情勢については、特殊詐欺の発生件数が増加に転じている。引き続き、特殊詐欺の被害に遭いやすい高齢者を対象とした広報啓発活動や、ATM設置店舗における声掛けの協力依頼を行う。今後も、安全・安心な街づくりを目指し、署員一丸となって各種犯罪の抑止活動を強化する。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>3 議事</p> <p>(1) 議題「刑法犯認知・検挙状況及び検挙事例について」</p> <p>警察から、管内の刑法犯認知・検挙状況及び電車内における強制わいせつ事件の検挙事例について報告があり、防犯カメラの重要性について説明がなされた。その際、委員から「多くの方が利用する駅構内での事件で、被疑者を特定するのは非常に困難な捜査だったと思う。」旨の発言があった。</p> <p>そのほか、委員から「電車内の痴漢被害など、被害者は、恐怖心等から声を出すことができない。被害者が声を出すことなく、その場で助けを求める効果的な方法があれば良いと思う。また、学校における防犯教室は、生徒のみでなく保護者も対象とし、性犯罪に関する情報発信や指導をお願いしたい。」旨の意見がなされ、警察から「各学校において、</p> |

保護者を対象とした各種犯罪の防犯指導も行っている。そのなかで、痴漢などの性犯罪に対しては、状況に応じて声を出したり、手を上げて助けを求めるほか、電車等では通路側に座り、危険を感じたら直ぐに逃げられる位置を確保する等の指導を行っている。」旨の説明がなされた。

(2) 議題「災害と救助技術について」

警察から、災害と危機管理や災害発生時の救出救助要領等について実演を交えた説明がなされた。その際、委員から「米原警察署庁舎は、建て替えられた時期から鑑み、耐震性は保たれていると思うが、交番・駐在所の耐震性はどうなのか。」旨の質問がなされ、警察から「警察施設は、築年数等の基準により、建て替えや耐震補強が図られている。」旨の説明がなされた。